

わ

おん

# 輪音



vol.18  
2023.12

編集・発行／山梨県看護協会 峡東地区支部  
連絡先 峡東地区支部 支部長 金井 奈穂子 (山梨厚生病院)  
電話0553-23-1311

the Kyoutou branch of  
Yamanashi nursing association



## “輪音第18号” 発刊によせて

公益社団法人山梨県看護協会 峡東地区支部長  
金井 奈穂子

峡東地区支部の皆様には、日頃より地区支部活動にご尽力、ご協力をいただき心より感謝申し上げます。また、5類に移行したとはいえ、未だに新型コロナウイルス感染症は私たちの現場を脅かしています。その感染対策に力を尽くしながら、地域の人々の生命と日々の生活を守るための活動に懸命に取り組んでおられることに敬意を表します。

山梨県看護協会峡東地区支部はこのような状況下で、5月26日に令和5年度の峡東地区支部定期総会を対面で開催することができました。今年度は、支部会員74名の出席があり、看護功労者知事表彰を受賞された方々へ峡東地区支部として多くの皆様と共にお祝いすることができました。総会の場では今年度の活動方針を承認していただき新たなスタートを切ることが出来ました。

今年度の研修は、総会後の記念講演を現場に活かす研修と位置づけ、山梨県立中央病院の総合診療科・感染症科部長である三河貴裕先生に「Withコロナ ～5類移行による看護職員への影響～」と題して行いました。改めて新型コロナウイルス感染症について学び、各現場での対応策の見直しを行うことができました。10月のリフレッシュ研修としては、テーマを「心と体に優しいアロマ体験でリフレッシュ」とし、心のアロマ普及協会代表の

吉澤ゆきの様に講演とマインドフルネスヨガをご指導していただきました。心と体を癒すセルフケア手法を学び、笑顔で仕事に励むことができていたら幸いです。12月の継続看護研修では、昨年度末に大幅に見直しを行った「医療と看護の連携の手引き」を活用した事例研修を行います。入退院連携のルールとサブタイトルが付いた「医療と看護の連携の手引き」は管内の全施設事業所に配布されていますので、すでにご存じの会員もいらっしゃると思いますが、活用につながる研修になることを期待しています。

また、地域の皆様対象の活動としては、11月に「生きる力を支えあえる山梨市～身近な人の命の危機をどう支えるか～」をテーマとする山梨市シンポジウムに共催させて頂きました。令和6年2月には、笛吹市で行われる糖尿病セミナーに、一日まちの保健室として参加する予定です。

この「輪音 第18号」には、4年ぶりに一般参加した2名の会員からの日本看護協会通常総会と全国職能交流会の報告も載せています。一日看護師体験や対面での研修も再開しました。今後とも会員の皆様の持つ看護の力が発揮できるよう役員一同努力して参ります。どうぞ、峡東地区支部活動へのご支援・ご協力をお願いいたします。

## 機関紙「輪音」第18号発刊によせて

公益社団法人 山梨県看護協会 会長 佐藤 悦子



峡東地区支部の皆さま、日頃より看護協会活動の推進に深いご理解、ご協力をいただき心より感謝申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症は5月に5類に移行は致しましたがまだまだ収束したわけではなく、長期にわたりこの対応に日々奮闘し続けてくださっていることに、心から深く感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

看護協会長として就任させていただき、2期目に入りました。日々思うことは、多岐にわたる協会活動の一つ一つが看護協会の使命「専門職団体として、看護専門職の力を発揮し、県民の健康な生活の実現に貢献すること」を意識した活動となっていかなければならないという事です。そしてその活動は、組織活動であることが重要であり、理事会を核にして地区支部活動や職能活動、委員会活動を通し会員の皆さまとともに、創り上げていく活動にしていかなければならないということです。

令和5年度の重点事業は、少子高齢化・多死社会・働く人口の減少・新興感染症の脅威等の中で、地域社会において期待される看護職の在り方を中長期的に据えて ①全世代を支える看護提供体制の強化・構築 ②看護職の働き方改革の推進 ③看護の質向上を図るための人材育成 ④健康危機管理体制の強化 ⑤魅力ある看護協会活動の推進の5つを挙げ取り

組んでおります。

新規事業として、地区別意見交換会の折に会員の皆さまから出されました意見を反映し、①県内看護職の生涯学習の体系化 ②外国人看護職者の交流会に着手致します。また、令和6年度より研修管理システムが変わります。スムーズな移行が図れますよう会員の皆さまに情報を発信するとともに説明会等も実施していきます。峡東地区支部の皆さまのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

峡東地区の会員は2023年8月27日時点で1,257名です。2022年度の最終会員数は1,271名でしたので、昨年度の会員数にまだ達していないという状況です。一人でも多く看護職の仲間を増やしていきたいと考えます。目標は6,000人です。周囲に非会員の看護職の方がいましたら、是非入会をお勧めください。

協会活動に対する地区支部の皆さまの声は、金井奈穂子峡東地区支部長様、水上さつき・矢崎貴恵地区理事様を通しお届けください。「みんなて創る協会」を根幹に据え、皆さまのご理解、ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

山梨県看護協会に入会しましょう



Yamanashi Nursing Association

### こんな特典があります

1. 日本看護協会の看護職賠償責任保険制度に任意加入できます。(会費納入済者に限る)  
○お問い合わせ：看護職賠償責任保険制度コールセンター ☎048-649-6118
2. 山梨県看護協会の研修、日本看護協会の研修へ会員料金での参加や図書室が利用できます。
3. 看護の今を紹介する「看護協会ニュース」をお届けしています。  
○年3回発行の山梨県看護協会の会報誌(やまなし看護協会ニュース)  
○月1回発行の日本看護協会の会報誌(日本看護協会ニュース)
4. 山梨看護学会への参加や研究成果の発表ができます。
5. 専門・認定看護師資格の取得準備ができます。
6. 研究会、勉強会に山梨県看護協会の研修室や会議室が利用できます。
7. 看護に関する情報をいち早く入手できます。



### 会員特典サービス

山梨県看護協会では会員向けサービスを行っています。リフレッシュに、家族サービスにご利用いただけます。

- |                        |                      |                   |
|------------------------|----------------------|-------------------|
| ①鍼灸マッサージ               | ②FUJIYAMA倶楽部(施設割引)   | ③スパランドホテル内藤(利用割引) |
| ④九州メディカルサービス株式会社WEBストア | ⑤アピオ甲府「アシュッテセールセレス」  |                   |
| ⑥甲府記念日ホテル              | ⑦サンリオピューロランド(施設割引)   | ⑧神の湯温泉(利用割引)      |
| ⑨大和ハウス工業(株)(割引特典)      | ⑩甲信マツダ(新車ご成約特典)      |                   |
| ⑪タカラレーベングループ(割引特典)     | ⑫石和・信州・駿河健康ランド(利用割引) |                   |

●詳細は、ホームページ「会員特典」をご覧ください。 <http://www.yna.or.jp>

### 山梨県看護協会峡東地区支部からお誘いいたします

地区支部管内の看護師の多様なニーズにあった研修が行われるよう企画されています。有名講師をお呼びして、研究会が開かれます。講師から直接お話を聞き、意見交換をすることで、考えたり悩んだりしていることが解決することもあります。また地域管内の看護職の集まりですから、堅苦しくなく情報交換の場にもなります。それになんといっても近くで開催されますから、看護に関わる新情報が伝わります。多くは看護協会ニュース等でもお知らせが入りますが、身近でキャッチしていきましょう。

入会についての問い合わせは山梨県看護協会まで ☎055-226-4288

就職しての感想をうかがいました

## フレッシュマン



笛吹中央病院

望月 未来

看護師として働き始めてから4ヶ月が経ちました。学生時代は新型コロナウイルスの影響でほとんど実習に行くことができず、臨床に出て看護師として働くことがとても不安でした。初めて触れる疾患や薬剤、処置などに戸惑うこともたくさんありますが、親切にご指導してくださる先輩方のもと、自ら学ぶ姿勢で取り組み一つずつできることが増えてきたと実感しています。責任が重く大変だと思うこともありますが、患者さんに笑顔で「ありがとう」と言ってもらえると、もっともっと頑張ろうという気持ちになれます。患者さんや家族の方々に質の高い看護が提供できるよう、これからも精進し続けていきたいと思っています。



富士温泉病院

土屋リアン

4月から看護師として働き始め、4ヶ月ほど経ちました。初めは、分からないことばかりで不安が大きかったのですが、先輩方が優しく丁寧に指導して下さるおかげで、少しずつ業務を覚えることができます。毎日忙しく、失敗することも多々あり落ち込むこともありますが、失敗の分だけ成長しているように考え、日々前向きに頑張っています。できることが増えるたび、この看護師という職業に対して大きくやりがいを感じられています。自分にできることをもっと増やし確実にを行うためにも、日々の自己学習や復習を繰り返し、知識をつけることが大切だと実感しています。患者さんやその家族を尊重した関わりができる看護師を目指していきたいです。



山梨厚生病院

中村るあん

地域包括ケア病棟に配属となり5ヶ月が経過しました。地域包括ケア病棟は、疾患にアプローチするだけでなく入院時から退院後を見据えた、その人らしい生活を目指すことが重要な病棟です。その人らしいと一言で言っても十人十色であり、画一的なアプローチだけではゴールを達成することが出来ないことを実感しています。そのように、地域包括ケア病棟ならではの難しさを感じながらも、病棟の先輩方や患者さんから多くのことを学ばせていただき、やりがいを感じながら看護を行っています。先輩方から丁寧な指導を頂いている「1年目」というこの時期を大切に、自らも積極的に学び、これからも自己研鑽に励んでいきたいと思っています。



山梨リハビリテーション病院

吾妻 結菜

看護師として働き始めて4ヶ月が経ちました。入職当初は不安がありましたが、先輩看護師の指導の下、今は日々の担当患者さんに一人に関わるできるようになりました。

回復期リハビリ病棟では先輩看護師にサポートして頂きながら、患者さんが毎日リハビリを受けられる為の体調管理と、日常生活動作のケアを中心に行っています。その中で、患者さんとの関わりひとつひとつに責任の重さを感じています。

患者さんが回復を目指し、リハビリを経て退院されていく姿を見るのはとても嬉しいです。まだまだ未熟ではありますが、知識や技術を身につけ、持ち前の明るさを活かして、患者さんから信頼される看護師になれるよう努力していきたいです。



甲州市役所

堀内 笑佳

私は今まで助産師として8年間、大学病院で働いていました。産科で妊産婦さんに関わり看護をする中で、地域で生活する方たちが病院に入院する前後で、どのような支援を求めているのかを知りたいと思い、保健師を目指しました。4月に入職して、毎日患者さんの側で行っていた病院の看護とは違い、地域に住む人々にどのようなニーズがあり、どうアプローチをしたら良いのかを考え悩む日々です。

市民の方の一番近くで相談の出来る人でありたいという気持ちを大切に、その人が何を求めているのかを考え、より健康的な生活を送ることが出来るように支援していきたいです。また、関係機関との連携を大切にしながら、保健師としてのスキルアップをしていきたいです。

職 場 紹 介

Lib's fuefuki

リブズ笛吹

長い伝統の徒歩鶏や石和の花火で賑わう笛吹川近くに有限会社本陣リブズ笛吹があります。介護付有料老人ホーム・ショートステイ・デイサービスの3事業所において介護サービスを提供しており、有料老人ホームとデイサービスは地域密着型で、笛吹市在住者を対象しております。

有料老人ホームにおいては入居者様の尊厳を守り、普段見慣れた景色の中で、ご自宅で過ごされているような、豊かな生活の支援を行い心のもったケアを心掛けております。

また、提携病院による訪問診療体制を整え、機能訓練指導員・PT・OTを配置し、多職種連携のもとケアを提供しております。

看取り介護においてもご本人様・ご家族様の意向に沿い終末期を平穩にお過ごしいただくケアに務めております。

コロナのもと、ご家族様には、お手紙等で近況をお伝えしリモート面会・窓越し面会を実施してまいりましたが、対面面会の再開により、利用者様とご家族様が直接言葉を交わされる、心からの笑顔と喜びの声を何より嬉しく感じます。

今後も、利用者様や地域から必要とされる介護を提供してまいります。



Koshu care home

甲州ケア・ホーム

甲州ケア・ホームでは、利用者の皆さまの人としての尊厳を守る事を第一に考えながら、生活機能の維持向上を図り、安心して自立した在宅生活が続けられるよう支援する事を理念に掲げ、日々利用者さんのケアを行っています。

当施設は県内初の老人保健施設であり、世の中の動向を見ながら、在宅復帰をするための生活支援や、リハビリによる機能維持・向上に加え、看取りケアへの関りも多職種で関わっています。入所されてからの利用者さんの関りをより充実させられるよう、生活歴やその人の大切にしている事が分かる「想いを繋げるノート」を活用し、その人らしい生活が出来るように支援しています。

昨今、コロナ禍で面会や外出泊などの当たり前に行っていたご家族との関りが制限される中、少しでもご家族に利用者さんの様子を知って頂けるよう、リモート面会や様々な工夫をしておこなった対面面会を実現させ、利用者さんとご家族がお会いできる時間を作りました。今年5月より感染症分類が変わる中で、利用者さんに対して私たちが出来る事を常に考え、更に充実した在宅支援に向けたケアを行っていきたく思います。



Heartful enzan visit bathing

ハートフル塩山 訪問入浴

ハートフル塩山訪問入浴は、令和5年2月16日より同法人内である塩山市民病院2階に移転し現在事業を展開しています。ハートフル塩山には訪問入浴の他居宅支援事業所・訪問看護が併設されておりスタッフ一丸となり在宅での生活を支えています。

スタッフ構成は看護師1名、介護スタッフ2名の全員女性スタッフで利用者宅に伺い入浴サービスを提供しています。入浴中利用者のわずかな変化も見落とさないよう観察を行い、状況に応じて主治医への報告、ケアマネと連携を取りながら安心・安全なサービス提供に心がけています。入浴中、時には歌を歌いながら昔の話に花を咲かせ楽しい時間を過ごしてもらうことを大切にしています。

人生の最期を迎える利用者の中には、施設でもなく、病院でもない住み慣れたご自宅で、見慣れた風景の中幸せな時間を過ごし、翌日旅立たれる方も少なくありません。

私達は、どのような状態の利用者であっても最高の入浴サービスを提供することに誇りとプライドを持ちこれからも、一人でも多くの方に訪問入浴の時間が幸せだと感じてもらえるよう努力してまいります。



日本看護協会「名誉会員」に承認されて

令和5年度日本看護協会総会(令和5年6月7日)において「名誉会員」に承認され、名誉会員証書及び名誉会員証の交付を受け、記念品等をいただきました。また、過日(6月23日)の山梨県看護協会の総会において佐藤会長様からご紹介いただき、また「やまなし看護協会NEWS 9月号」に掲載していただきました。ありがとうございます。

昭和44年(1969年)看護師として仕事を始め、同時に看護協会・看護連盟に入会し、あつという間の半世紀、会員として情報や研修の機会をいただき仕事に取り組んできました。

50数年の間、峡東地区、地元の山梨厚生病院に38年間、その後山梨県看護協会に7年間お世話になり、職場の上司・同僚の方々にご指導・ご支援・ご協力をいただき仕事を続けることができました。

日本看護協会

名誉会員 古屋 玉枝



峡東地区支部は、昭和46年、先輩看護職の皆さんが看護の質の向上、働き続けられる環境の確保等をめざして「東山看護研究集会」を設立し、その後「山梨県看護協会日下部地区支部」として活動し、現在の「公益社団法人 山梨県看護協会 峡東地区支部」に発展しています。

この月日の中で多くの方々と過ごした日々を大切に「名誉会員」の称を汚さぬよう、これからの月日を歩み続けたいと思います。皆さまには「生涯現役」の志と灯を消すことなく歩み続けていただきたいと念じております。

皆様のご健勝とご活躍をお祈りいたします。

全国職能別交流集会出席報告

2023年6月8日全国看護師職能交流会1病院領域が開催されました。森内みね子委員長が開会の挨拶で「看護職の人材確保と安心してやりがいを持ち働き続けられる職場づくりが急務」と話されました。また、日本大学経済学部の安藤至大教授による基調講演では「深刻な人手不足の中、医療サービスを維持していくには看護職の働き方改革が重要であること、改革を進めるには労働条件全体を見据えた改善

山梨リハビリテーション病院

若尾 美枝



が求められる」との指摘がありました。シンポジウムでは、3施設から多様で柔軟な働き方の取り組みが発表され、会場との意見交換が活発に行われました。課題に対しての方策を看護管理者間で検討、発信することの重要性を共有しました。

日本看護協会通常総会出席報告

令和5年度日本看護協会通常総会は、6月7日に幕張メッセにおいて、1,834名の参加のもと4年ぶりに現地開催されました。福井会長の挨拶では久しぶりに対面で集えた喜びと、長期にわたりコロナ禍で現場対応する看護職への感謝と敬意を述べられました。そして令和4年度事業報告と令和5年度重点政策・重点事業の報告があり、国民の健康維持や労働環境改善等の発表がありました。また、今回は峡

笛吹中央病院

野澤 淳子



東地区支部会員の古屋玉枝氏が名誉会員に承認され、雨宮栄子氏が日本看護協会会長賞を受賞されました。私は峡東地区支部監事として初めて出席させていただき、改めて職能団体としての活動を知る機会となりました。

ほっ  
ひといき  
と一息  
コーナー

院内デイケア

●山梨リハビリテーション病院

高齢社会となり、入院患者さんの70%は高齢者となっています。2023年7月に認知症の人が尊厳を保持しつつ希望を持って暮らすことができることを目的とし認知症基本法が制定されました。その為、認知症の人を含めた国民一人一人がその個性と能力を十分に発揮し、相互に人格と個性を尊重しつつ支え合いながら共生する活力ある社会の実現が求められています。当院では2022年より作業療法士や理学療法士、看護師、介護士と協力し、生活リズムの再構築や離床時間の拡大、高次機能・精神機能の維持・向上、ADL能力の改善、QOLの向上を目的に院内デイケア委員会を立ち上げました。認知機能の低下している患者さん、高次機能障害のある患者さん、昼夜逆転している患者さんを対象として、日中のリハビリ時間、余暇時間を利用してデイケアを行っています。5人程度の小集団グループでデイケアを行っています。自己紹介や体操をしたり、季節にちなんだ作品を作成したり、歌を歌ったり、ときには音楽鑑賞、楽器鑑賞をしています。また、普段は病室でテレビを見ている患者さんもデイケアに参加することで、笑顔がみられ作品作りに興味を持っている様子を見ることができ、患者さんのことをより知ることができる機会にもなっ



ています。その患者様の生活史を辿っていくと、音楽に携わる仕事を長年やっていたり、自営業で飲食店をやっており本当は社交的だったということもあります。このように関わる中で患者様を理解し、生活しやすい環境を作る一手となれば良いと考えています。7月に開催したデイケアでは、山開きにちなんで富士山の歌を歌いました。8月は夏祭りをテーマに盆踊りや輪投げ、花火をイメージできるような体操や工作を行い、患者さんに季節を感じてもらえたらいいと思っています。終了時に感想を聞かせてもらっていますが、「楽しかった」「こういう機会があってよかった。ありがとうございます。」と声が聞かれています。今後も認知機能や身体機能の改善のために継続していきたいと考えています。



認定看護師の紹介

感染管理認定看護師

当院において感染管理認定看護師の必要性を感じ、認定看護師を取得いたしました。

2020年4月に職場に戻った時には県内でCOVID-19感染者が発生しており、早々にマニュアルの作成や修正、院内への周知・徹底、感染関連の教育や相談対応等に追われ、今日に至ります。

感染管理認定看護師は、感染管理プログラムを作



●甲州リハビリテーション病院

感染管理認定看護師 晦日 浩二

成し、計画・実施・評価・改善を繰り返すことで、効果的に感染対策の向上を図る役割を担っています。具体的には感染管理組織作りや自身の役割・権限の明示、医療関連感染サーベイランスの企画・実施・評価、マニュアルの改訂、職業感染管理の推進、院内教育の実施、院内外からの感染管理相談への対応、器材の洗浄・消毒・滅菌についての見直し、地域の感染管理認定看護師との連携などを行っております。

現在は医療品質管理室に所属し、QM(医療クオリティマネジャー)の研修を終了し、感染とともに医療の質を数値化・可視化するにはどうすべきか、悩みながら試行錯誤を繰り返しております。

今年度は、当初から私の目標であった次の感染管理認定看護師の育成についても、1名を送り出すことができ、ともに活動できる日を心待ちにしている状況です。

※当法人には「職員資格取得貸付金制度」があり、業務に必要な資格取得に関する修学費用はもちろん、諸費用等についても対象となり、修学期間中は出張扱いとなるため、安心して勉強に励むことができました。

certified nurse

慢性心不全看護認定看護師

心不全とは、どんな病気か知っていますか。  
「夜になると咳が出て、風邪かな」  
「最近太っちゃって、体重が増えた」  
「年のせいかな、息が切れて階段の上り下りが大変」  
これらは、心不全の症状です。

息切れやむくみなど、全身に症状が現れるため、心臓が原因でおきている心不全の症状と分かりにくいことがあります。そして、休息を取ると、症状が改善してしまうので、重症化するまで分からず経過する事が多いです。一度心不全を発症すると、増悪と寛解を繰り返しながら、心機能と身体機能が低下し、生命を縮めていきます。また、心不全患者さんは、心不全の原因となる心疾患や糖尿病、高血圧症などの基礎疾患を持っていることがあります。心不全患者さんにとって、これらの原因を予防するためのセルフケアがとても大切になります。

●山梨厚生病院

慢性心不全看護認定看護師

鈴木 麻美



私は、患者さんが慢性的な「病い」とどのように折り合いをつけながら生活をしてきたのか、価値観や信仰の側面も含め、どんなケアが必要なのか一緒に考えています。

当院は、心臓リハビリテーションがあり、多職種チームで協働し患者さんに包括的疾患管理を行なっています。認定看護師として、チーム以外にも、外来や地域と連携し組織横断的に活動しています。高齢化に伴い心不全患者も増えるなか、ひとりでも多くの患者さんに快適な生活や社会復帰、再発や再入院を防ぐことができている。今後もこの環境が継続できるように活動していきたいです。

# 私のおすすめスポット



## 勝沼ワイナリーマーケット 新田商店

(カツヌマワイナリーマーケット ニッタショウテン)

ブドウとワインの町、甲州市勝沼町にある老舗の「新田商店」をご紹介します。

店主は、日本ソムリエ協会の認定ワインアドバイザーで、利酒師の資格も持っています。18種類のワインを試飲できるサーバー(有料)がありますし、予算やシチュエーションに見合ったワインを選んでくれたりもしますので、自分の気に入ったワインが手に入ります。また、ワインだけではなく、日本酒や焼酎、地ビールなど、品揃えも豊富ですので、お酒好きにはたまりません。ぜひ、お立ち寄りください。

### 勝沼ワイナリーマーケット 新田商店

〒409-1304 甲州市勝沼町休息1560

☎ 0553-44-0464

FAX 0553-44-3437

営業時間 平日 午前9時～午後5時

定休日 水曜日



### 編集後記

2023年に入り新型コロナウイルスが2類から5類に引き下げられ、規制も徐々に緩和し少しずつ人々が活気を取り戻しつつあるように感じます。しかし、新型コロナウイルスの感染者数は増減を繰り返し私達の生活に切っても切れない関係となり、日々の業務に奮闘されているかと思われます。

この輪音を通じて心の癒やしや仲間とのつながりを感じる事で日々の支えになれば幸いです。

### 会報委員

小倉 卓也	古屋恵美子
横瀬 愛	羽田美早香
窪田 三希	五味 明子
山下理恵子	渡辺 美和
松本 君恵	